

臨床情報の研究利用に関するお知らせ

研究課題名 瀬川病の神経発達症併存例についての検討
研究機関名 医療法人社団昌仁醫修会 瀬川記念小児神経学クリニック
研究責任者 野崎 真紀 星野 恭子

研究の目的

瀬川病の責任遺伝子である G C H 1 は、ジストニア等の運動症状を呈するドパミン神経のみならず、情緒や感情に深く関連するセロトニン神経、ノルアドレナリン神経も制御することがわかっています。当院では、瀬川病の患者様に、気持ちの問題、対人関係の問題、学習の問題、知的発達症を呈する方、自閉スペクトラム症（ASD）を呈し L-dopa 治療後に ASD 症状の一部が改善した方を経験しております。今回、当院に受診したことのある瀬川病の患者様で、気持ちの症状や、学習面の評価をされた方の調査を行っております。

研究対象および方法

この研究は、医療法人社団昌仁醫修会 瀬川記念小児神経学クリニック倫理審査委員会の承認を得て実施するものです。

対象者： 1973 年 11 月から 2014 年 12 月までの瀬川病の患者様にて、当院で知能の検査
児童向けウェクスラー知能検査 (WISC)、ウェクスラー成人知能検査 (WAIS)、
Parent-interview ASD Rating Scale Text Revision (PARS-TR)、その他心理検査を
受けられた方、また精神症状や心理面のご相談された方。

方法： 診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

研究に用いられる資料・情報

情報： 病歴、診療の治療歴、検査結果

外部への試料・情報の提供

ありません。

個人情報について

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌などで報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。本研究に関してご質問のある方、診療情報などを研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡ください。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

連絡先および担当者

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-8 瀬川ビル 2 階
医療法人社団昌仁醫修会 瀬川記念小児神経学クリニック
理事長 星野恭子 連絡先電話：03-3294-0371